

# 新ビジネス創出

## NTT東日本グループ会社のソリューション群

## 日本テレマティークが推進するNWS

DAO (Decentralized Autonomous Organization: 分散型自立組織) と呼ばれる新たな組織体に注目が集まり、人材の流動化が活発になってきた。日本テレマティークは、こうした時代の変化を見据えて、PMO支援サービス「NWS」を推進している。

日本テレマティーク (Style) を推進している。PMO支援サービス「NWS (Next- generation Work トマネジメントオフィ

スの略で、企業などのプロジェクト支援を横断的に行う部門や組織のことだ。

NWSは顧客の課題整理・解決策立案実行から運用まで一貫してサポートするサービスで、例えばDXや電子帳簿保護法(電帳法)、あるいは働き方改革など従来手法で解決が難しい事業の課題について、エキスパートチームが支援する。エキスパートチームは、ITとビジネス分野におけるプロフェッショナル人材で構成される。

同社専務の高橋真治氏はNWSの特徴をこう話す。

「NWSは、お客さまに有用なサービスを提供すると同時に当社の事業継続性を考慮したものになって

いる。現在、人々の働き方が変化しており、フリーランスや副業を行う層が増えている。当社ではDAO (Decentralized Autonomous Organization: 分散型自立組織) と呼ばれる、管理者を持たずメンバー間の合意形成に

10

よりの事業を推進する新たな組織体が将来的に増加していくとみている。つまり人材の流動化が激しくなり、当社のように人材で成り立つSierは、人材確保がさらに難しくなる。そのため外部の人材をうまく活用しながらチームを構成し、人材流動が活発になって

もSierなどの仕事ができる仕組みとしてNWSを開発した。

PMOとして顧客をサポート

NWSではプロジェクトの各フェーズ

「NWSでは、お客さまの課題をヒアリングして、それに対して適切な人材をPMOと供給する。人材供給はソリューションパートナーといわれる協業会社などが担当する」と同社DXサビ

推進部の福永健之氏は説明する。

NWSはいわゆる人材派遣とは異なる。あくまでPMOとして顧客をサポートするサービスであり、単一的に人材を供給すること

は説明する。

推進本部の坂井賢二氏は「フリーランスの方々は多士済々で、それぞれ得意分野がある。こうした人材を適切に活用することで顧客のメリットが大きくなる。一方、フリーランスの方々

は基本的には個人事業主なので、確定申告や福利厚生など彼らへのサポートも充実させていきたい」と

同社は現在、顧客と人材のマッチングを効

率化するための人材プラットフォーム構築に注力している。

「人材が流動化する時代は、プロジェクトが立ち上がると、適切な人材が参集して、プロジェクトが完了すると解散するという流れになる。フリーランスの方々

は自分の能力を自分でアピールするようになる。そのとき重要になるのが人材の資質を可視化する仕組みだ。現在開発中のプラットフォームは、当社と仕事をしていた

フリーランスの方々のデータを蓄積する仕組みになっている

と高橋氏は述べる。

DXニーズの高まりを受けて、NWSへの引き合いは日に日に増えているという。

同社では当面、NTTグループ、伊藤忠

## 適格なフリーランスを活用し企業の課題を解決

に適格なスキルを持つ人材を適時にアサインする体制を整備している

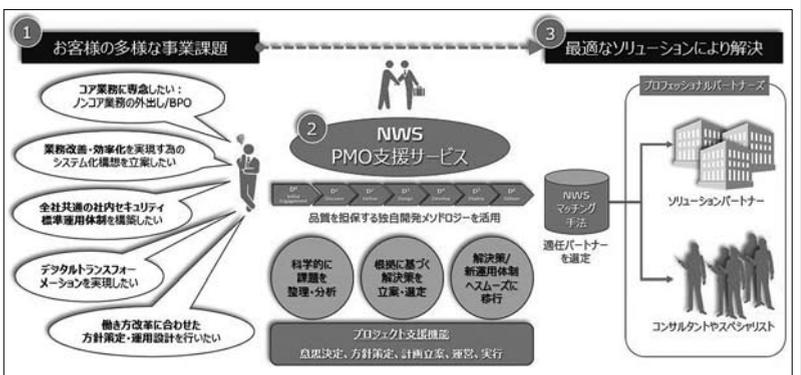
るので、円滑で高効率なプロジェクト推進が可能になる。コンサル

タントも必要最低限な

顧客と人材のマッチングを効率化



高橋氏、福永氏、坂井氏(右から)



PMO支援イメージ。①課題の整理から解決策の実行・運用までを一貫して支援。②ニーズに合わせて適任なPMO支援専門部隊を配備。③支援専門部隊が顧客プロジェクト運営管理機能として多様なニーズに対応

グループに対してNWSを訴求していく方針だ。

「地域の中小企業のIT全般に携わりたいと考えているフリーランスの方々も少なくない。NWSを通じてNTT東日本が進める地域活性化に貢献していきたい」と高橋氏は話

す。

同社では当面、NTTグループ、伊藤忠

顧客と人材のマッチングを効率化